

## 令和3年第13回玉野市教育委員会 会議録

I 期 日： 令和3年9月22日（火） 於：第1委員会室

II 開会時間： 16時50分  
閉会時間： 17時35分

III 出席委員： 教育長 妹尾 均 教育長職務代理者 加藤 正枝  
委 員 妹尾 恵美 委 員 太宰 実千代  
委 員 三宅 英次

IV 欠席委員：

V 出席者氏名： 教育次長 藤原 敬一 教育総務課長 山内 祐樹  
学校教育課長 的場 佳代 就学前教育課長 渡邊 まり子  
社会教育課長 大塚 英一  
(書記) 清山 智保

VI 会議内容：

### 1. 開 会

### 2. 前回会議録の承認

(1) 令和3年第12回教育委員会会議 (R3.8.24) の議決事項等について

教育長報告：なし

議 事：玉野市認定こども園に関する条例の一部改正について

協 議：なし

そ の 他：令和3年度9月補正予算（教育委員会関係分）について ほか6件

(承認)

### 3. 教育長の報告

#### (1) 令和3年9月定例市議会一般質問項目について

### 4. 議 事 なし

### 5. 協 議

#### (1) 「令和2年度教育委員会の事務に関する点検・評価報告書」(初稿)について

- (教育総務課長) 資料により説明  
本日出た意見を反映し、有識者の意見を加えたものを再度確認いただき完成となる。12月議会で説明する予定である。
- (三宅委員) (P45)「芸術文化振興助成事」業がC評価になっているのは、申請がなかったからか。
- (社会教育課長) そのとおりである。よりよい助成制度にしていく必要があるため、C評価とした。
- (三宅委員) (P12 他)「地域子ども楽級推進事業」などいくつかの事業に共通している課題として、「後継者不足」や「人材確保」である。何とか手を打って積極的に解決する方法を考えないといけないのではないか。  
(P21)「生徒指導体制の充実」の課題として、「担任の指導が困難となる事案が発生し」とあるが、学級崩壊が起こっているのか。学級崩壊等であれば、学校全体で取り組むというような記述が必要なのではないか。
- (学校教育課長) 学級崩壊ではなく、通常学級に支援を要する児童が多くなってきていることによるものである。教員が個々に対応できる指導力を育成する必要があるということである。
- (三宅委員) それであれば、「適切な指導をするために」ということを記述した方がよい。
- (妹尾委員) (P23)「アレルギーメールマガジンの配信」の成果をもう少し具体的に記述した方がよい。
- (加藤委員) (P18・19)「子育て支援情報の提供」と「一時預かり事業の実施」

については、ニーズが多いと思うので、課題についての表現を少し見直して欲しい。

(P24)「学力向上の推進」に関する事業が全てB評価なのは残念だ。この項目は保護者にとっては気になるポイントだと思う。もう少ししっかり課題を記述してもらいたい。来年度につながるように表現を工夫してはどうか。

(三宅委員)

(P20)「スクールソーシャルワーカー配置事業」の課題についても、「…(略)…が困難であった。」で終わっている。その先にどう対応するかの記述を入れないと不安になる。課題の部分を表現を工夫した方がよい。

## 6. その他

### (1) 令和3年10月／11月 月間行事予定について

(教育総務課長) 資料により説明

次回、教育委員会定例会は令和3年10月12日(水)14:15から開催するので参集願います。以上で、第13回教育委員会を閉会します。

会議録調製者 書記 清山 智保

会議録署名委員 教育長 妹尾 均

〃 教育長職務代理者 加藤 正枝